

## 2024年3月期第2四半期決算説明会（対面+WEB説明会） 質疑応答議事録

日時 2023年11月15日（水） 13:00～14:00

説明者 代表取締役社長 魚住 吉博

代表取締役 執行役員 経理・財務本部長 大橋 二三夫

Q1. 業績予想について、下期の利益が伸び悩む理由は何か？

A1. 中国市場の不透明感と、北米の労務費高騰、インフレ影響等を下振れ要因として織り込んでいる。

Q2. BEV化やギガプレスの影響で仕事が減っていくと思うが、台当たりの売上はどのような見通しか？

A2. BEVになったら台当たりの売上は減る。その為、P31、P32に記載のボデー系部品の拡販と排気系部品のシェア拡大に取り組み売上を確保していく。

ギガプレスは技術の深化を図るうえでとても良い存在と考えており、当社開発陣も大いに刺激を受けている。以前からプレス部品点数を減らす活動を行っているが、さらにスピード感を持って取り組んでいる。

Q3. トヨタグループ内での政策保有株式への対応は？

A3. 当社が保有する政策保有株式は5%程度。トヨタグループ各社と当社との関係については、現在特に話は来ていない。

Q4. 今期の設備投資額270億円中、モデル切替に伴う投資はどのくらいか？

A4. お客様のモデル切替に伴う設備投資は半分以下と見込んでいる。上期に270億円中、70億円の設備投資を実施した。

Q5. 2024年度に営業利益率5%に向けた手応えはどうか？

A5. 中期計画目標設定時は、直近の労務費高騰、インフレ影響を加味していなかった。ただ来期、北米で改善活動も進み、お客様の台数も計画通り生産されれば難しい数字ではない。

以上